

## 議事録

件名	おあしす10周年記念講座 第2弾「図書館の指定管理への課題」		
開催日時	2008年12月27日 10:00~12:00	場所	おあしすセミナールーム3
出席者 (敬称略)	流山市北部地域図書館館長 鈴木 孝治氏 市民 Oさん 吉川市立図書館館長 小澤廣志氏 NPOネットよしかわ運営委員 辻田 満氏 他、参加者16名(計20名)	確認	記録 小松崎

## 【議事】

1. ゲストスピーチ 鈴木 孝治氏
2. ディスカッション

## 【内容】

1. ゲストスピーチ「図書館の指定管理への課題」 鈴木 孝治

## (1) 「図書館」の構成要素と背景としての「図書館」の現状

図書館は「コミュニティメディア」のひとつ。

メディアとは、発信者(筆者)から受信者(読者)へ情報を伝達する媒体。

図書館も社会的にはスペースメディアと言える。

信号は中身が大切。発信者が明確で信用のある信号は大きく膨らむ。

図書館は信号をメディア変換できる場所である。

例えば「モーツアルトの楽譜」という信号を印刷した譜面ではなく「ピアノの音」に変換して受信者に届けることができる場所なのである。

受信者が信号をどう受け取るか、が日本の図書館では整備できていない。

フィンランドでは人口10万人に22館の図書館がある。日本は2~3館。

我が国では「教育」という言葉があやふやに使われているためではないだろうか。

## (2) 定着されつつあるイメージ(私見として)

「本を集めて貸出しさえすればいい」

「公共図書館は国の教育政策の一つを具現化した施設」

「学習室は公共図書館必置の施設」

図書館は本の貸し出し数で評価されている。

ベストセラーを揃えて貸出数が多ければいいのか?

## (3) 日本の公共図書館が貸出至上主義のサービスから脱却できない背景(私見として)

「教育」の定着化が要因

education(教育)は「発育」と訳されるべきだったと考える。

図書館を学習室として利用する者。→自分ひとりで勉強して出て行くだけ。

国の教育政策が「発育」ではなく「教育」(教え込む)であることが問題。

本来、図書館は静かな場所ではない。

カウンターは貸出窓口ではなく、コミュニケーションする場である。

今はカウンタが機能していない。

例えば、来館者の「歴史の勉強しているんだけど…」の一言に応えられるプロフェッショナルがいない。

プロフェッショナルとは、もともと「牧師」の意味である。

「牧師」とは、人の人生に影響する人、人の命を救う人。

他にも医者、弁護士など修士号以上の学位を持つ者がプロフェッショナルである。

パーソナライズ(個々に合わせた対応)ができ、それによって信頼関係の築ける職員がカウンタにいないといけない。

アメリカには「自殺するなら図書館へ行け」という言葉があるくらいだ。

そういう意味で司書はスペシャリストではなく、アシストである。

## (4) 流山市「森の図書館」とNPO法人ながれやま葉

職員5名…スタッフの専門性を活かすためのサーバントリーダー（使用人としての指導者）

スタッフ14名…臨時職員（専門的職員）

NPO理事3名

図書館の指定管理は企業でもNPOでも以下のことが重要。

- ・公務員さんより質の高いサービス
- ・頑張れる人（使命感のある人）が運営する

NPOながれやま葉が指定管理を受けて、スタッフの時給は70円アップした。

人件費の削減が目的ではない。

流山市では市民協働課をNPOがやっています。市民参加推進課はありません。

## 2. ディスカッション

## ◆Oさん（市民）

おあしすの近くに住んでおり、よく利用しています。

今回市民のパネラーということで、おあしす開館当初の提言書を当時かかわった方からお借りしてきました。その中で、平成11年の開館を目指して、平成10年から図書館部会の委員の募集を行い、「みんなで話そう新しい図書館！！」として委員の募集などしていました。設立に向けての市民の要望や思いが見られます。そのおあしすもH22年度より指定管理者制度が導入されるということ、今後、図書館がどうなるのかとても気になります。H18、文部科学省から発表された報告「これからの図書館像」の中に、図書館を「地域を支える情報拠点」と位置づけ、図書館を貸し出すだけの施設ではなく、多様な可能性を持っていること、地域行政や住民の自立的な判断を支える情報提供施設であること、資料提供により住民の読書を推進し知的水準の向上を図るために不可欠の知的基盤であること、さらには地域の文化、経済社会の発展を支える施設であることが述べられています。つまり、住民の自立の支援とまちづくりの支援をする施設と位置づけられています。吉川市のまちづくりのためにも図書館の役割はとても大きいと考えられます。サービスの向上と経費の削減という指定管理者制度を機会に、開館当初の市民の熱い思いや図書館の理念を踏まえた図書館像の実現に向けて更にすばらしい図書館になって、「地域や住民に必要とされ、役に立つ図書館」になって欲しいし、市民の側も図書館を多いに利用し応援する役割を担っていると思います。

司会：経費の削減とサービスの向上に合い入れないものがあって不安、とのことですが鈴木先生どうでしょうか

鈴木：図書館のあるべき姿を考えることだと思います。図書館は地域を支える多様な情報提供の場で、知的基盤となります。まちづくりをする上で図書館の役割は大きいと思います。あおしす立ち上げ当初の提言を思い出し、必要とされて役立つ図書館にしていくことが大切です。

## ◆小澤廣志さん（おあしす館長）

おあしす図書館は3つのコンセプトで建ったものです。

開館後は運営協議会が立ち上げられ、地域に根ざした図書館を目指して来ました。

その役割も終わり、平成15年の法改正で指定管理へと動いています。吉川市ではすでに老人センターや保育園が指定管理されています。

これらは行政改革プランの中で策定されました。平成22年移管に向けて条例の改正等の整備、作業をしているところです。

司会：皆さんから質問を受けます。

Kさん：指定管理に対する反対・賛成がでるのはなぜですか？

鈴木：議会と市長に左右されるところが大きいです。（参考：資料4. 指定管理に対する図書館界の反応）司書の資格に対するプライド→指定管理されたくない。貸本屋から脱却が必要。

小澤：行政改革の一環と言われるが、吉川市ではそんなことはない。指定管理に出されれば司書の人数も増えるだろう。不安なのは「複合施設」ということ。企業に管理ができるだろうか。

Oさん：数年前から雑誌を扱わなくなった。コスト削減のためか？

Yさん：複合施設だと、どういう点が不安なのか。たとえばおあしす館内で自由にパソコンから情報が取り出せるようにするなどの環境整備はできるのだろうか。

小澤：そういった、「やわらか頭」で考えた発想が出てくることを期待しています。

鈴木：財政基盤はこれまでと変わらない。節約ができること→スリム化→市民と協働しないと。サービスが向上されないと。ながれやま葉は行政とNPOがパーソナライズしていた。市民と協働が必須です。

Iさん：人件費の削減で図書購入に使える費用は上がりましたか？貸出率が上がったのはなぜですか？

鈴木：14人のスタッフを職員5人がサーバントとして動かししました。カウンタに2人、3人と並ばせないように支持しバックアップしました。サーバントリーダーシップ（使用人としての指導力）を持ってやる気にさせることが必要。カウンタに列ができないことでスタッフに余裕ができ、利用者から「ところで…」という一言を聞き出せる。そこでパーソナライズできるようになる。貸出率が上がったのもスタッフに余裕ができ、本屋でやっているようなディスプレイができるようになったためかと。

Eさん：12月の議会で指定管理について質問をした。どうもコスト削減が表面にでている。保育園の指定管理の時も子どものことが後回しで、運営管理に主眼が置かれていた。現在の図書館は利用者が少ないので借りにくくなってきた。雑誌が置いてないとか、書類の提出が煩雑といった問題もある。コストを削ることで低賃金になるが、本当にそれで良いのか。国会でも図書館は民間委託するべきでないという意見も出た。公務員じゃないと出来ない仕事だ。

鈴木：そちらの方がおかしい。公務員じゃないと図書館管理ができないのか。人の人生を変えるのに公務員である必要はない。ビルゲイツは図書館に20億ドルの寄付をしている。それは貧しかったけど勉強できたのは図書館のおかげだということ。こう思わせる図書館が日本にあるのだろうか。日本の図書館を何とかしたい。Ability to live on a show string（生きていくための資質）である。読んでもらいたいからスタッフはPOPを作り、みんないきいき働いている。

Wさん：吉川の場合はスタッフの待遇は良くなるのか。

小澤：現在、職員11人、スタッフは42人。今後の体制は未定。質問だが、市がながれやま葉をダイレクトに指名した背景は？

鈴木：12年間の実績があったこと。本の整理、お花を飾る、新刊の紹介など支援ボランティアとしてやってきた。図書館を任せられるのはながれやま葉しかない、と市民も市も納得できた。

Oさん：やはり、大事なものは「人」だと思う。

小澤：私もプライドを持っています。利用者は減っているが、貸し出し本数は増えていると自負しています。

鈴木：館長になったいきさつは、NPOの理事が高齢になったためインターネットで館長を募集しているのをみて応募した。人材は公募してはどうか。スペシャリストは必ず見つかる。